

女性活躍推進法に基づく女性の活躍に関する情報の公表

労働者に占める女性労働者の割合

	男性	女性	総計	男性割合	女性割合
教育職員	165	39	204	80.9%	19.1%
事務職員（医療職含む）	56	34	90	62.2%	37.8%
総計	221	73	294	75.2%	24.8%

管理職に占める女性労働者の割合（女性管理職の割合）

管理職（事務職員）	23	8	31	74.2%	25.8%
-----------	----	---	----	-------	-------

男女の平均勤続年数の差異

	男性	女性	平均勤続
教育職員	15年4ヶ月	14年10ヶ月	15年5ヶ月
事務職員（医療職含む）	15年1ヶ月	17年11ヶ月	16年1ヶ月
総計	14年0ヶ月	16年1ヶ月	14年6ヶ月

男女の賃金の差異（男性の賃金に対する女性の賃金の割合）

全ての労働者	61.4%
正規雇用労働者	82.1%
非正規雇用労働者	94.9%

【付記事項】

- ・対象期間：2023（令和5）年度事業（2023年4月1日～2024年3月31日）
- ・正規雇用：（専任教員、専任職員）
- ・非正規雇用：（有期雇用＜非常勤教員、嘱託教職員、契約教職員、アルバイト職員等＞）
- ・賃金：基本給、諸手当、超過勤務手当、通勤手当、賞与等を含む（退職手当は除く）

【注釈】

主な賃金差異の要因は以下のとおり

- ・正規雇用労働者のうち上位職に占める男性の割合が高い。
- ・非正規雇用労働者のうち専門職に従事する者の男女比率等が影響している。
- ・育児休業や育児短時間勤務を利用している割合は、女性が高い。